

柳川市のまちづくりに関するアンケート 調査結果報告書 概要版

【第1部 市民アンケート編】

【第2部 中学生アンケート編】

【第3部 専修・専門学校生アンケート編】

【第4部 市職員アンケート編】

平成17年9月

柳川市 総務部 企画課



目次

調査概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の対象	1
3. 抽出方法	1
4. 調査方法	1
5. 調査時期	2
6. 回収状況	2

I. 市民アンケート調査の結果

1. 柳川市への定住意向	3
2. 柳川市に対する愛着度	4
3. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの	5
4. 合併後の柳川市に求める将来像	6
5. 新市建設計画の基本方針で特に望むこと	7
6. 行政サービスと受益者負担についての考え方	7
7. 行政効率化、財政健全化に重要なこと	8
8. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況	9
9. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向	10
10. ボランティア活動や地域社会活動への行政の役割	11
11. 市政情報との接触度	12
12. 少子化対策についてのニーズ	13
13. 高齢化対策についてのニーズ	14
14. 今後の合併の必要性について	15
15. 市の花・木・市民憲章の必要性について	16

II. 中学生アンケート調査の結果

1. 柳川市への住みたい感	17
2. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの	18
3. 地域の暮らしやすさについての評価	19
4. これからの柳川市に求める将来像	20
5. 柳川市が重視すべき産業振興策	21
6. 環境保全で実施していること	21
7. ボランティア活動への関心度	22

Ⅲ. 専修・専門学校生アンケート調査の結果

1. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの	23
2. 柳川市の住みやすさ	24
3. 地域の暮らしやすさについての評価	25
4. これからの柳川市に求める将来像	26
5. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況	27
6. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向	28

Ⅳ. 職員アンケート調査の結果

1. 総合計画の活用度	29
2. 柳川市の住みやすさ	29
3. 柳川市の施策として重視すべき分野	30
4. 柳川市に求める将来像	31
5. 行政サービスと受益者負担についての考え方	32
6. 行政効率化、財政健全化に重要なこと	33
7. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況	34
8. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向	35
9. ボランティア活動や地域社会活動への行政の役割	36
10. 行政サービス提供のあり方	37
11. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの	38



調査の概要

1. 調査の目的

旧柳川市、旧大和町、旧三橋町は平成17年3月21日に合併し、新柳川市として新しいスタートを切りました。新しい柳川市としてのまちづくりを進めていくための「第1次柳川市総合計画」策定に向けて、市民・学生・職員の皆様がまちづくりに対してどのような意見、要望を持っているのかを尋ね、計画策定の参考資料とするために本調査を実施しました。

2. 調査の対象

区分	対象	サンプル数
①市民アンケート	柳川市に居住する20歳以上の住民	4,000人
②中学生アンケート	柳川市内の中学3年生の男女	759人
③専修・専門学校生アンケート	柳川市内にある3つの専修・専修学校に通う学生	519人
④職員アンケート	柳川市職員	602人

3. 抽出方法

市民アンケートは、無作為抽出法による。中学校と専修・専門学校は最終学年、市職員は全員を対象としました。

4. 調査方法

区分	調査方法
①市民アンケート	郵送法(封書による郵送・回収。)
②中学生アンケート	先生による直接配布
③専修・専門学校生アンケート	先生による直接配布
④職員アンケート	担当課職員による直接配布

5. 調査時期

区分	調査時期
①市民アンケート	平成17年6月24日～7月13日
②中学生アンケート	平成17年6月24日～7月8日
③専修・専門学校生アンケート	平成17年6月24日～7月8日、7月11～20日
④職員アンケート	平成17年6月29日～7月8日

6. 回収状況

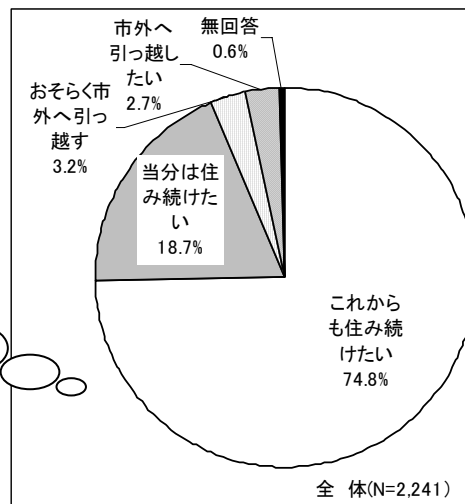
区分	有効回答数	有効回答率
①市民アンケート	2, 241	56. 0%
②中学生アンケート	726	95. 7%
③専修・専門学校生アンケート	385	74. 2%
④職員アンケート	538	89. 4%

調查結果

I. 市民アンケート調査の結果

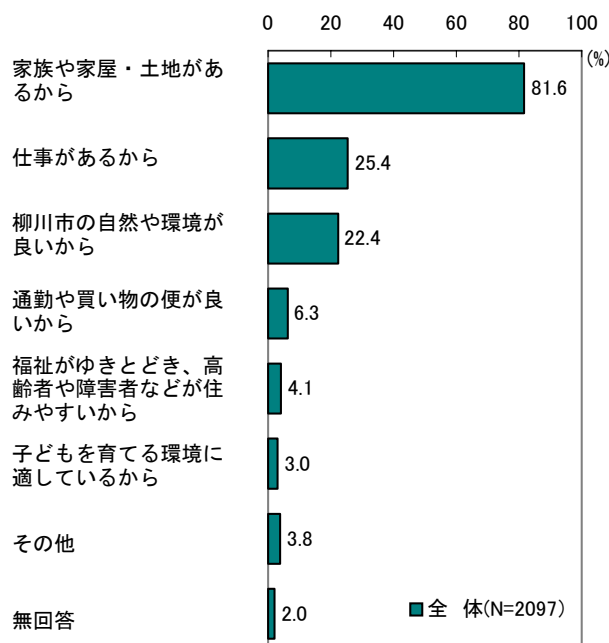
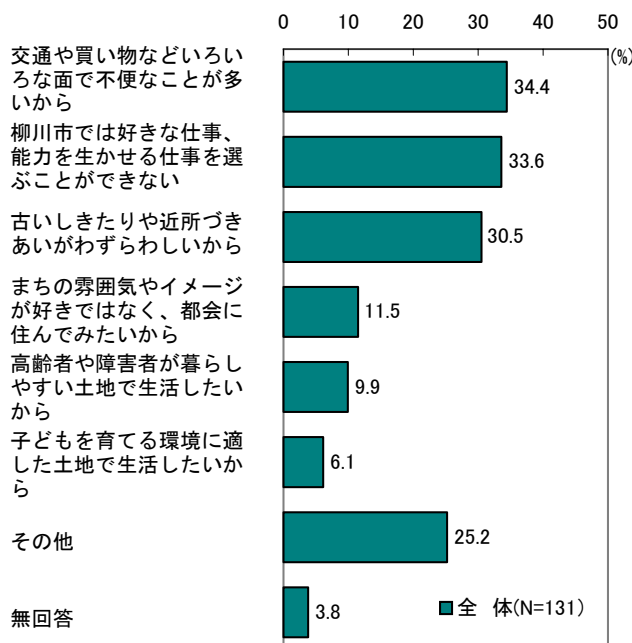
1. 柳川市への定住意向

柳川市への定住意向(住み続けたい)は9割。



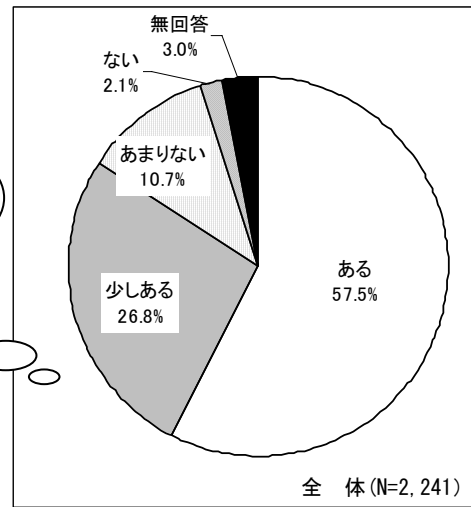
引越したい理由は特に集中した項目はない。

住み続けたい理由は一つに集中。



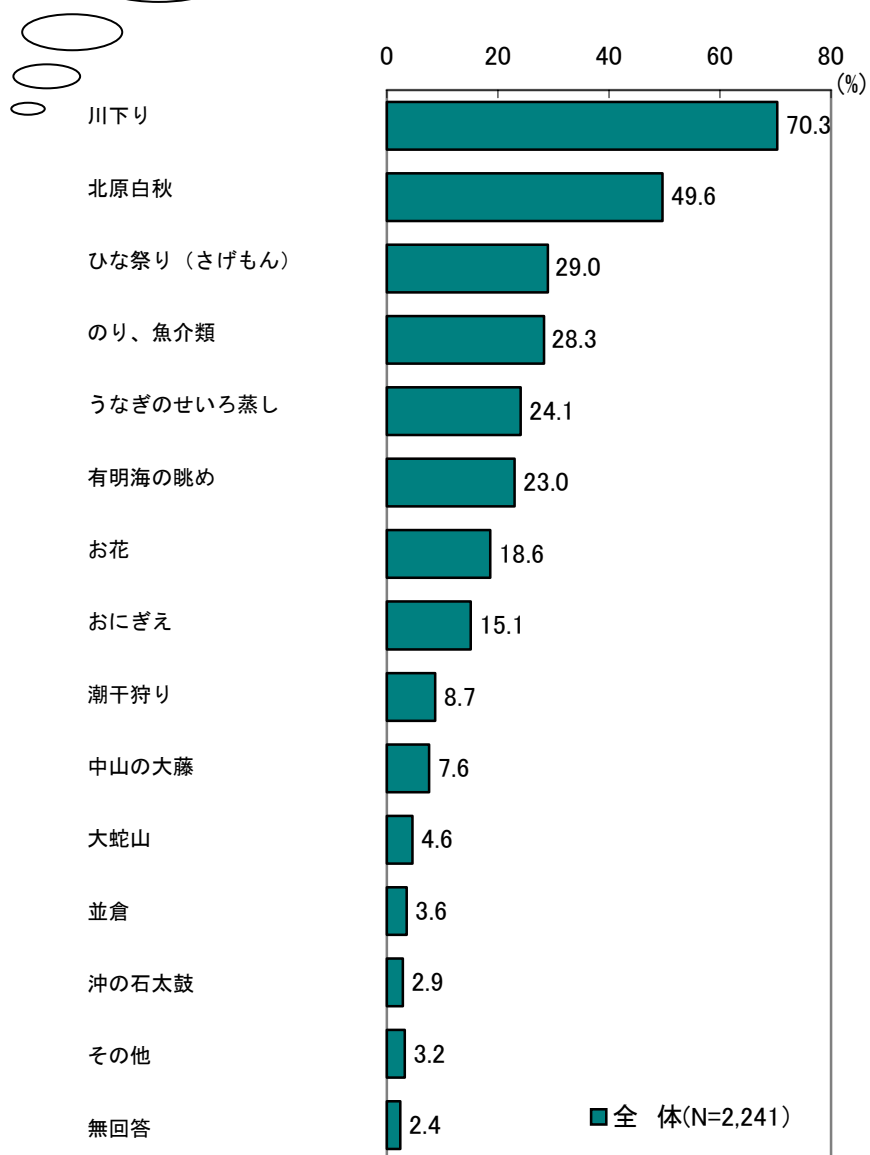
2. 柳川市に対する愛着度

**強い愛着は6割。
少しだけを
合わせると8割強。**



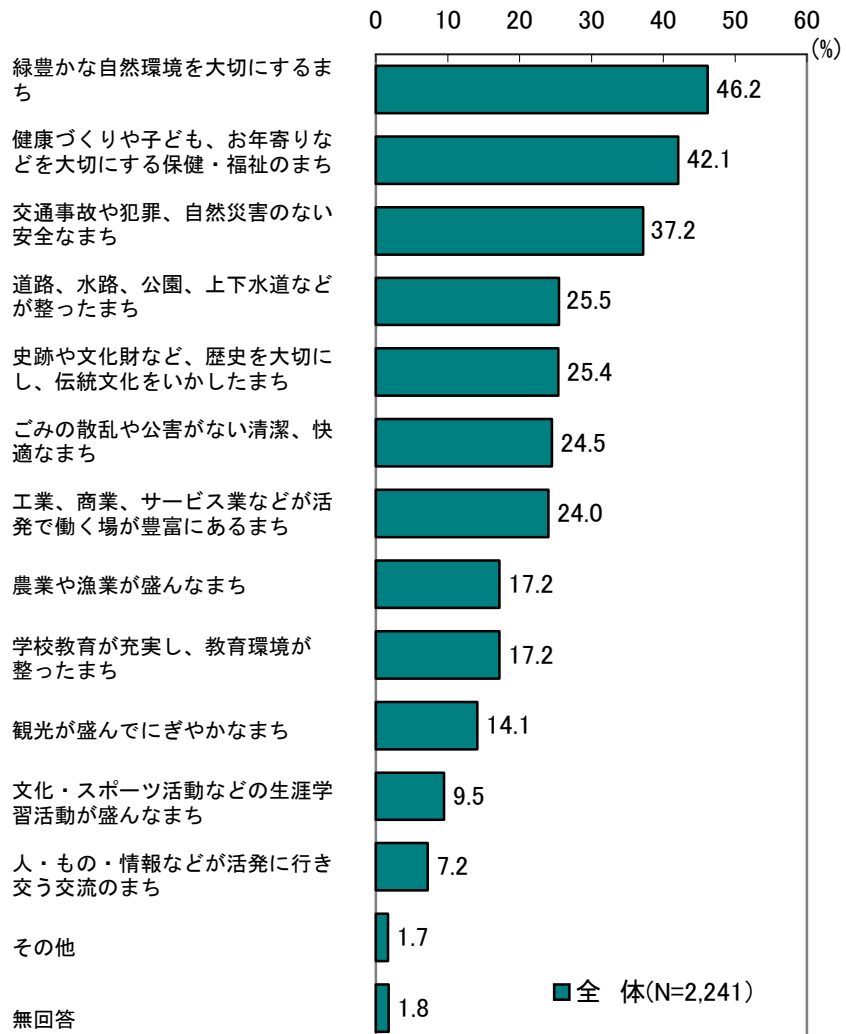
3. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの

「川下り」「北原白秋」
は郷土の宝。



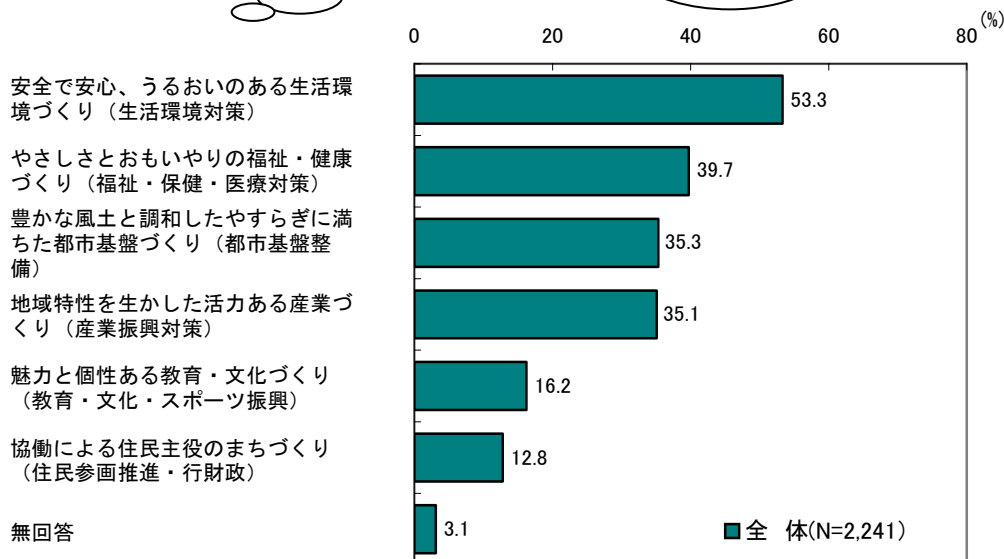
4. 合併後の柳川市に求める将来像

まちづくりのキーワードは
「自然」「保健・福祉」「安全」。



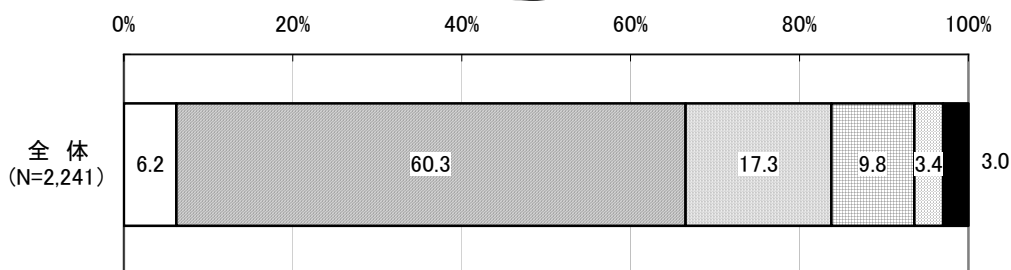
5. 新市建設計画の基本方針で特に望むこと

新市の基本方針としては「生活環境対策」を過半数が支持。



6. 行政サービスと受益者負担についての考え方

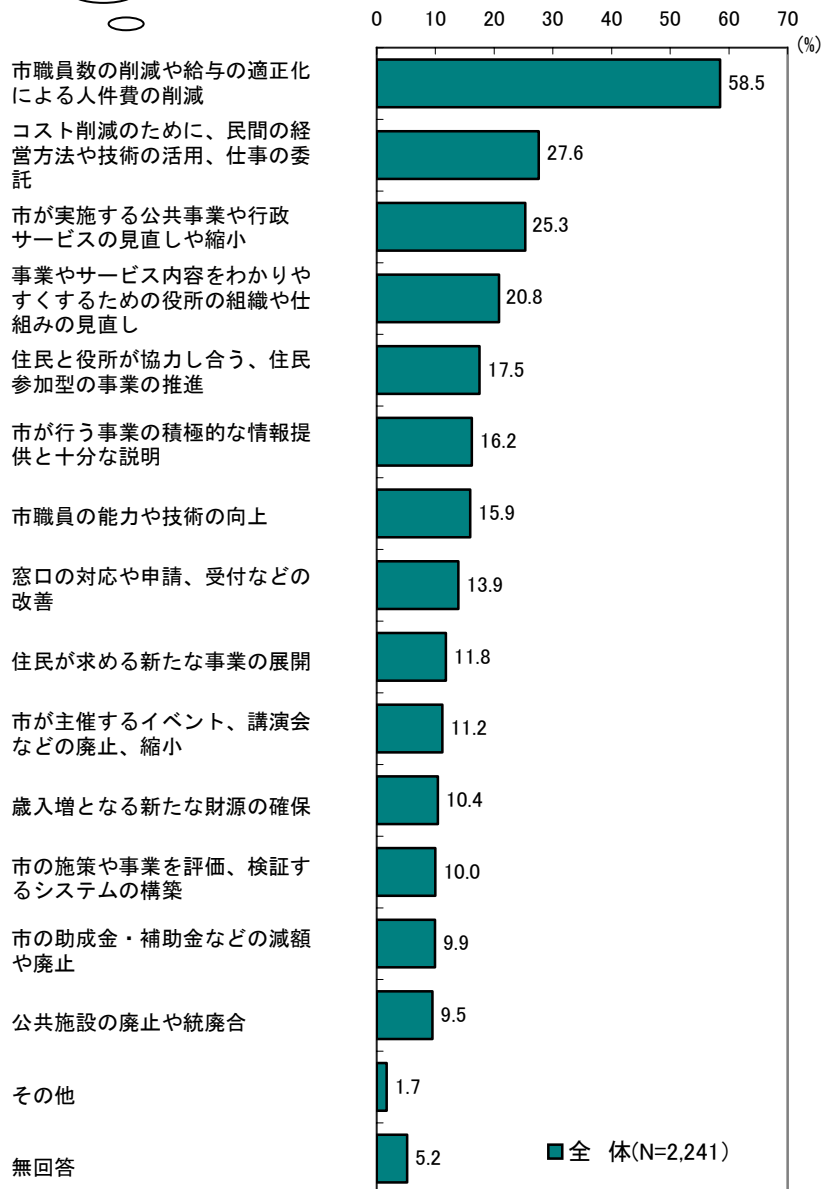
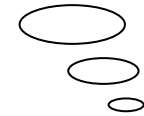
受益者負担重視へ指向。



- 行政サービスの維持・充実を優先すべきで、税など市民全体の負担が増えることもやむをえない
- 行政サービスの種類によっては、サービスを受ける人が一部費用を負担し、税など市民全体の負担は増やすべきではない
- 行政サービス低下はやむをえず、税など市民の負担は増やすべきではない
- わからない
- その他
- 無回答

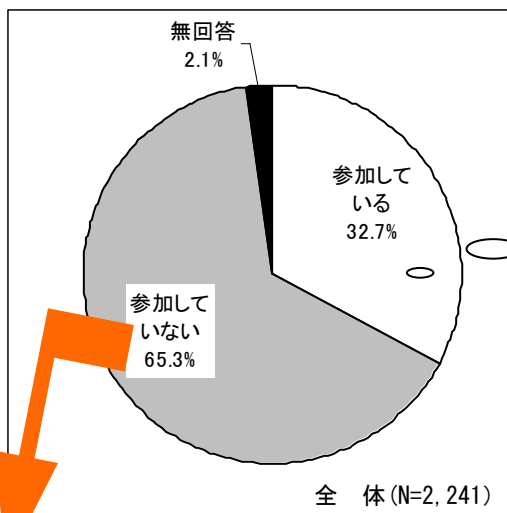
7. 行政効率化、財政健全化に重要なこと

**職員数・人件費削減
が最多。**



8. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況

地域社会(コミュニティ)活動への参加率

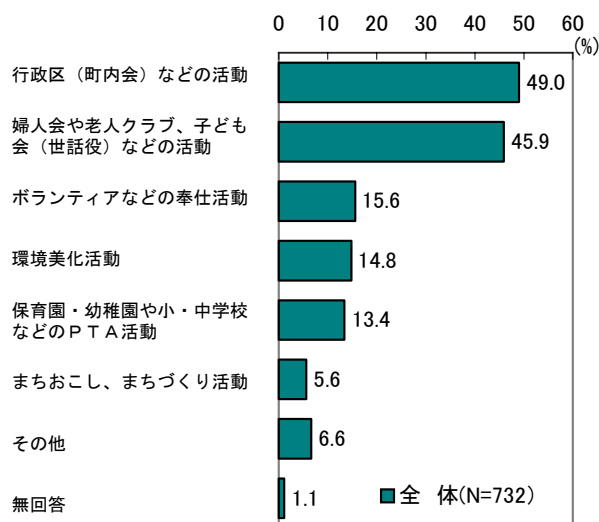
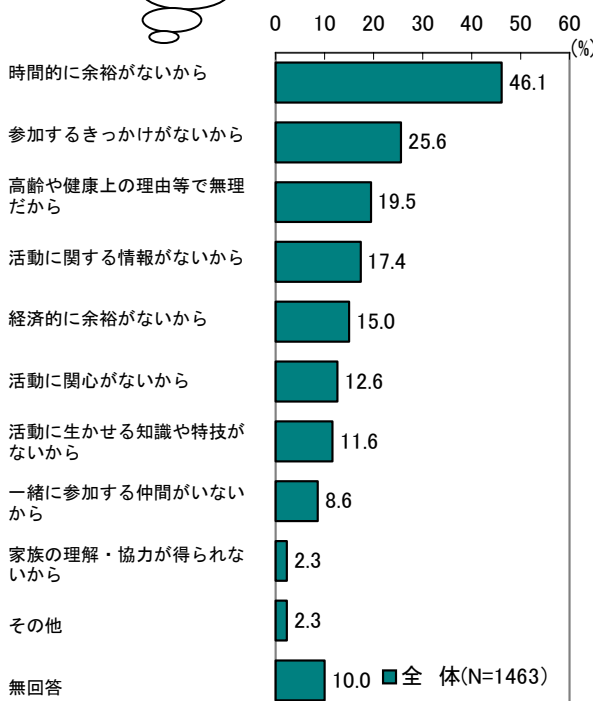


参加者は1/3。

参加していない理由

参加している活動・団体

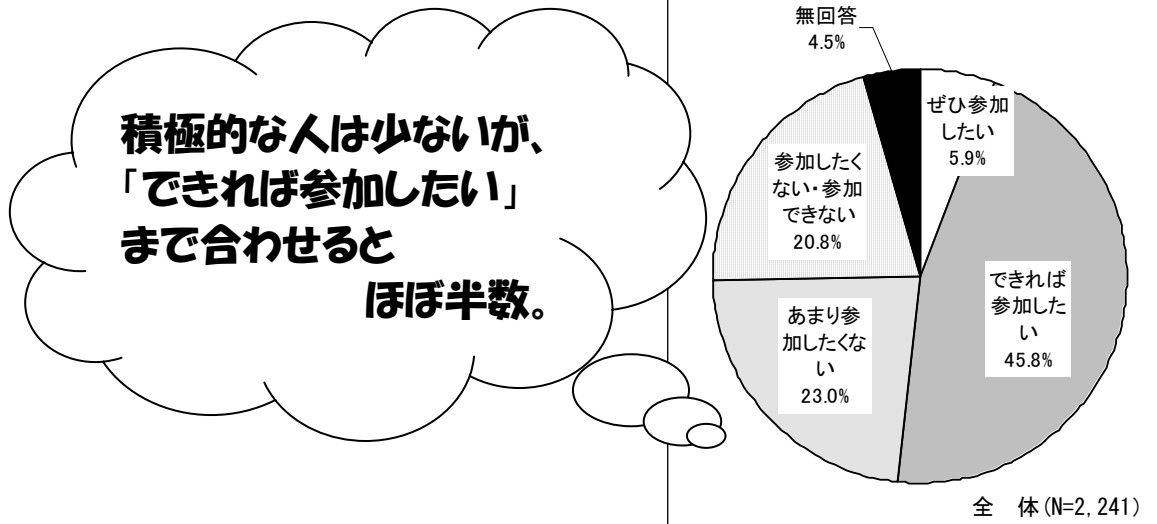
時間的余裕がないが最大の理由



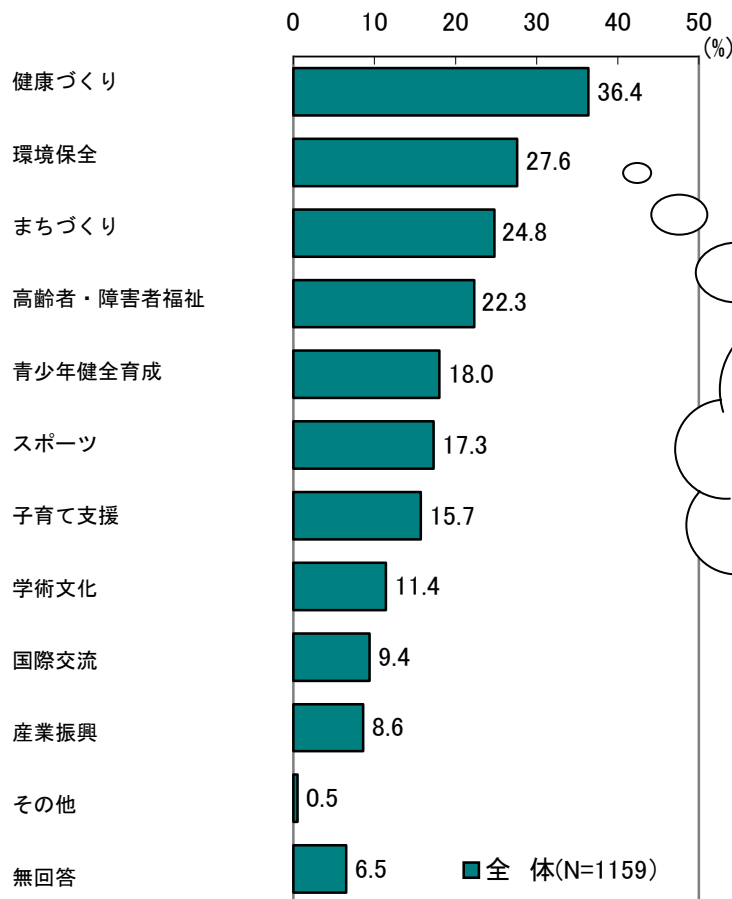
地域に根ざした活動が大半。

9. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向

ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向



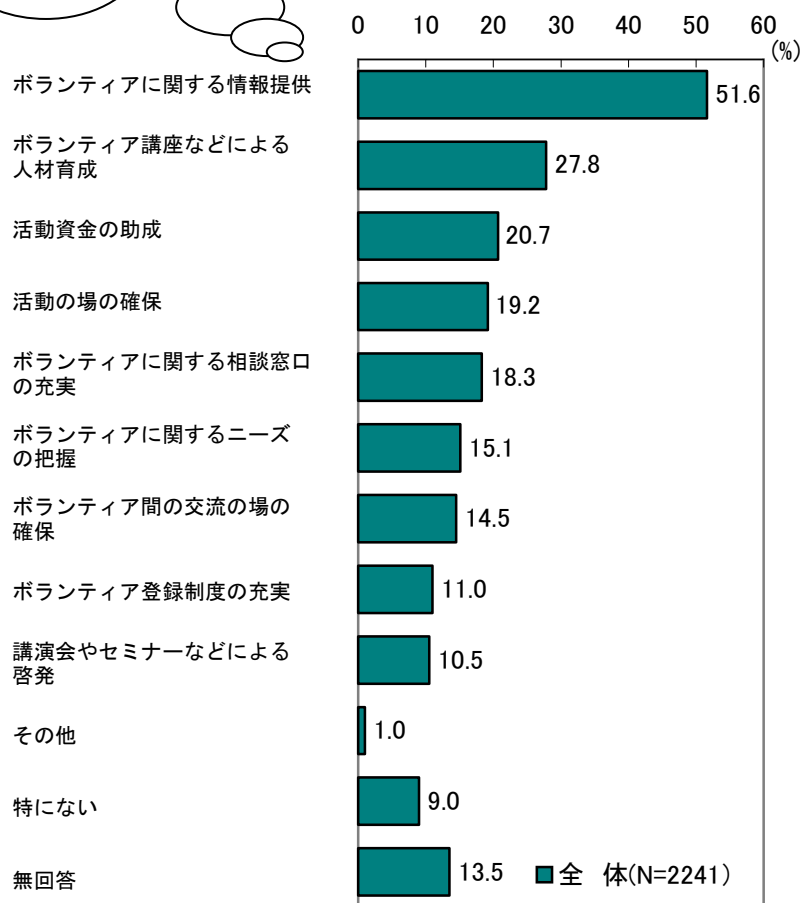
参加してみたい活動内容



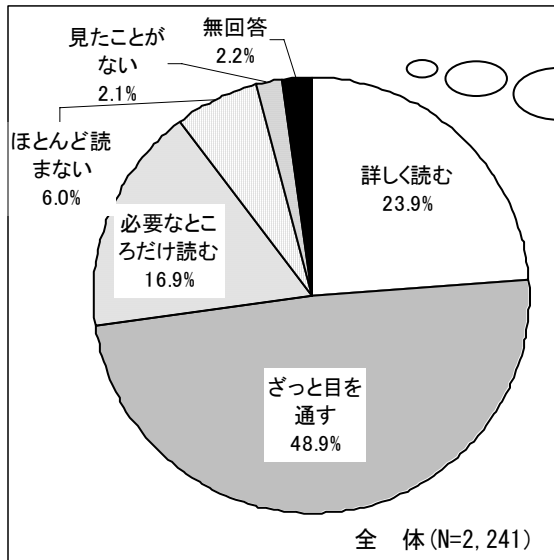
**「健康づくり」
「環境保全」
「まちづくり」が
ベスト3。**

10. ボランティア活動や地域社会活動への行政の役割

「ボランティアに関する情報提供」を期待。



11. 市政情報との接触度



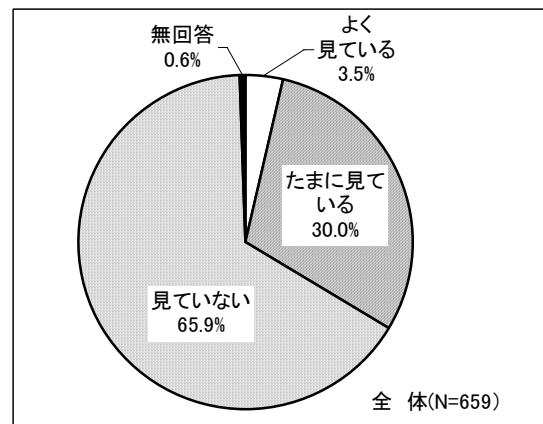
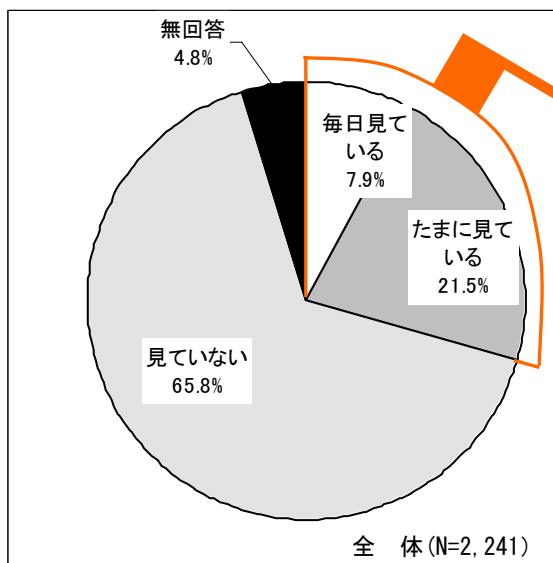
「広報やながわ」
を見ている人は9割。

インターネット
利用は3割。

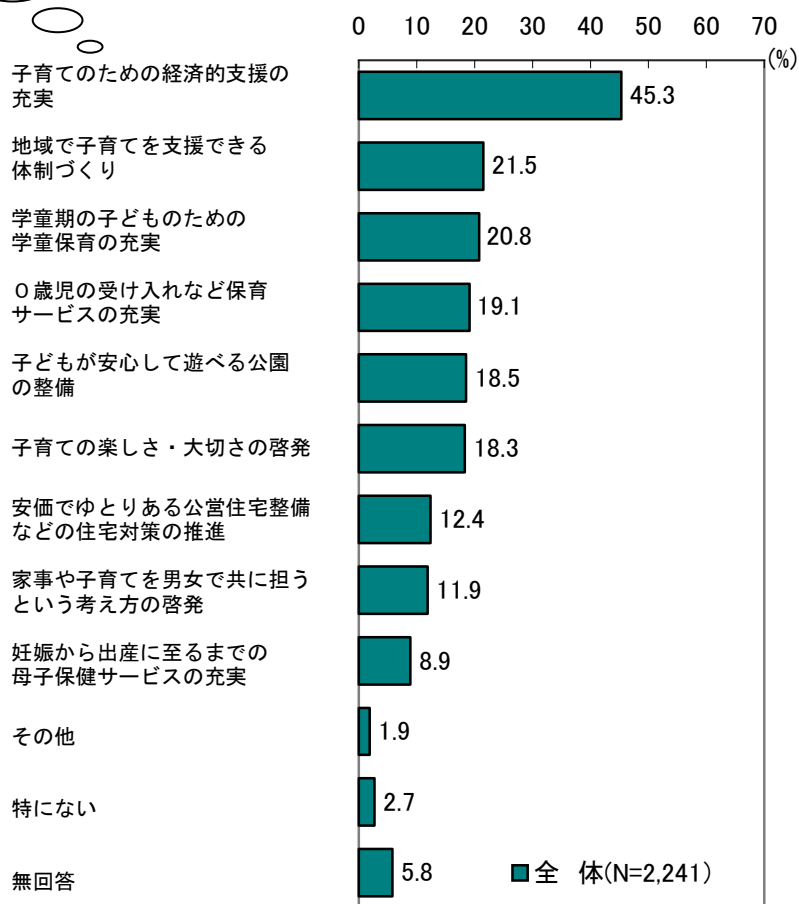
インターネット利用状況

インターネット利用者
のうち市のホーム
ページを見ている人
は3割。

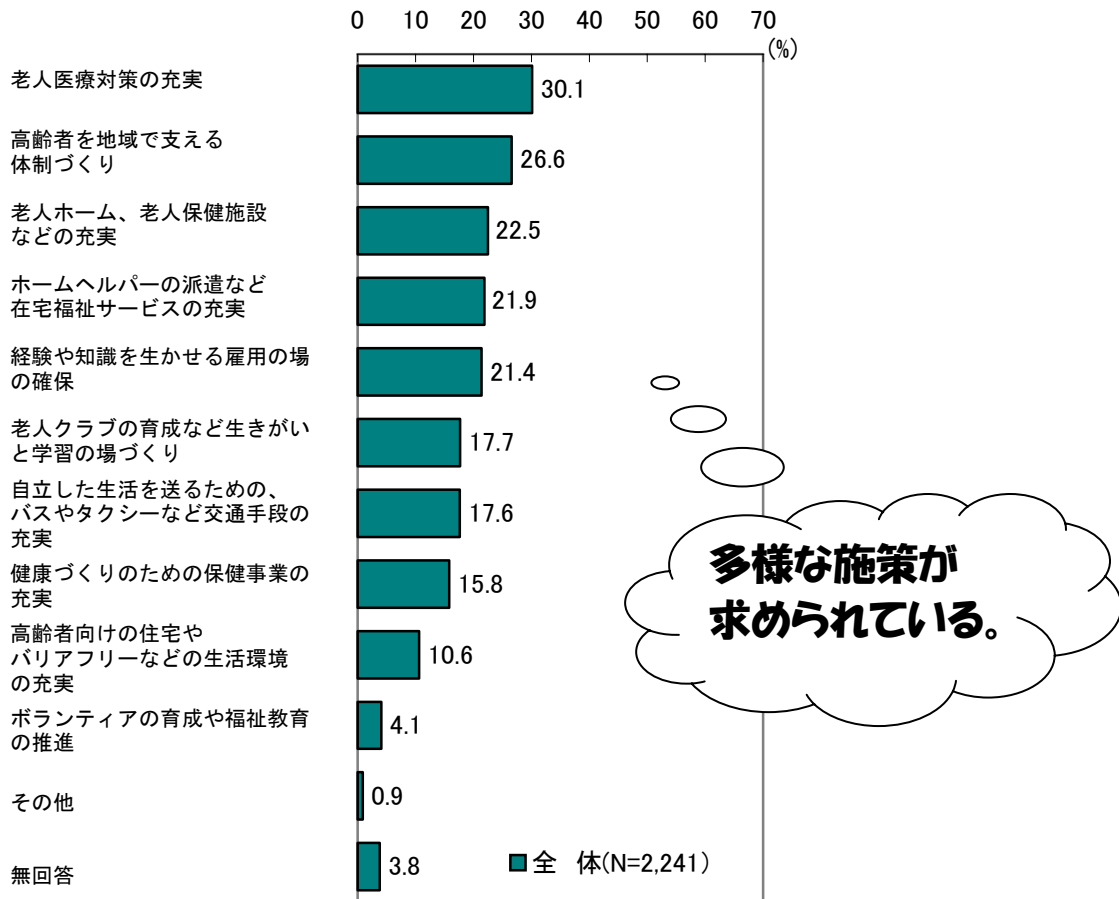
柳川市公式HP活用度



12. 少子化対策についてのニーズ



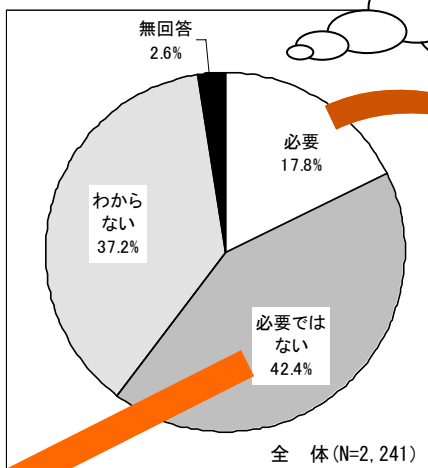
13. 高齢化対策についてのニーズ



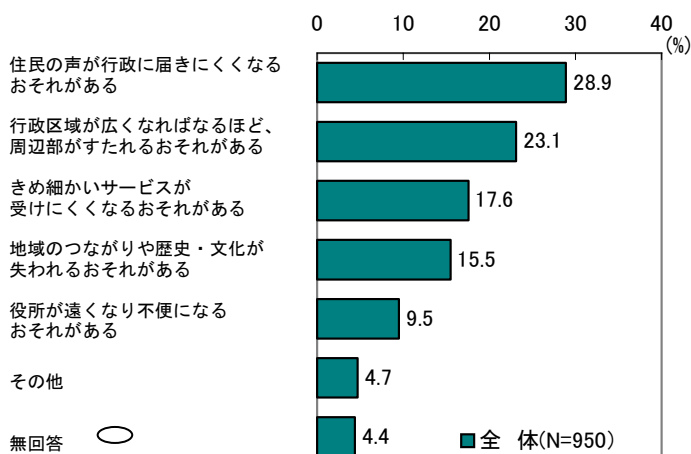
14. 今後の合併の必要性について

今後の合併の必要性について

「必要ない」が
「必要」を上回る



必要でない理由

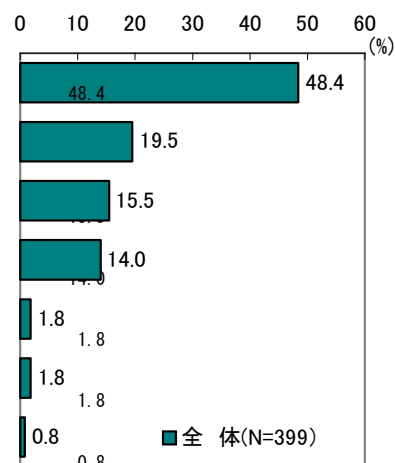


「行財政の
無駄をなくす」
に集中。

合併が必要な理由

広くなると「行政から
わすれられるのでは」
という不安。

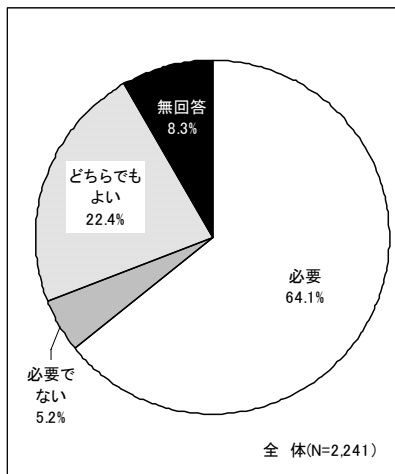
行財政の無駄を徹底的になくす
道路や公共施設整備や土地利用
など広い視野でまちづくりが
できる
地域のイメージアップにより、
企業の誘致や若者の定住が進む
予算規模が大きくなり、今まで
できなかった大きな事業ができる
公共施設が自由に利用できる
その他
無回答



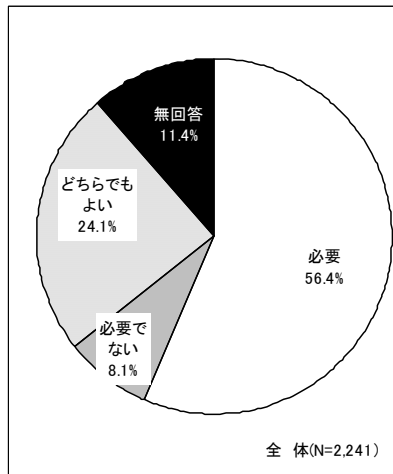
15. 市の花・木・市民憲章の必要性について

いずれも「必要」が半数を上回る。

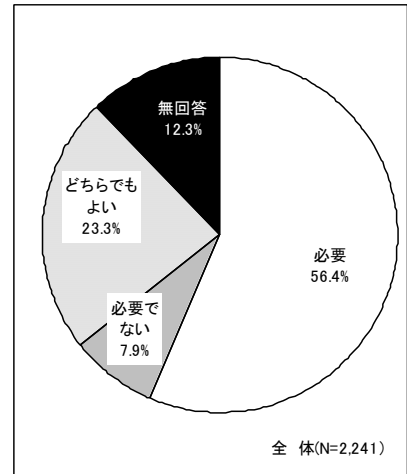
市の花の必要性



市の木の必要性



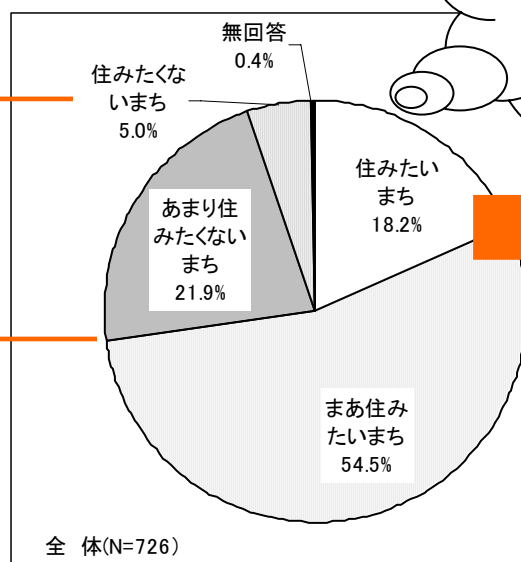
市民憲章の必要性



II. 中学生アンケート調査の結果

1. 柳川市への住みたい感

柳川市の住みたい感

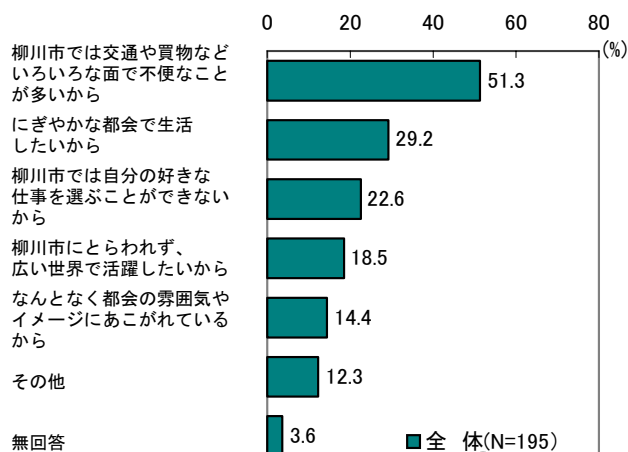


「住みたい」は7割。
市民アンケート
(9割)より低い。

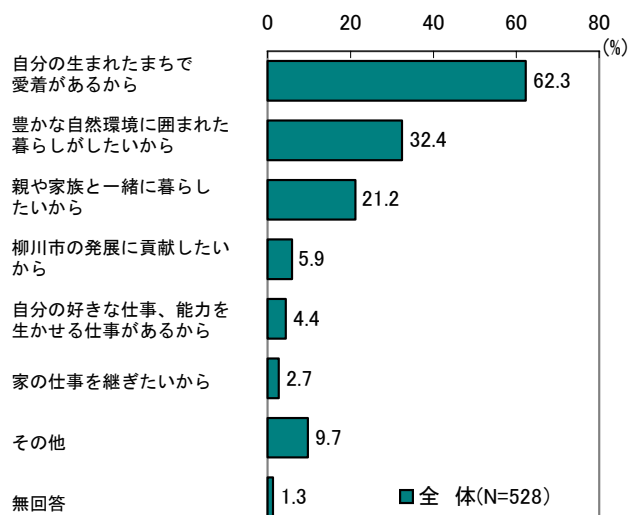
※市民アンケートと若干、
質問文は異なる。

「自分のまち
への愛着」が
主な理由。

住みたくない理由



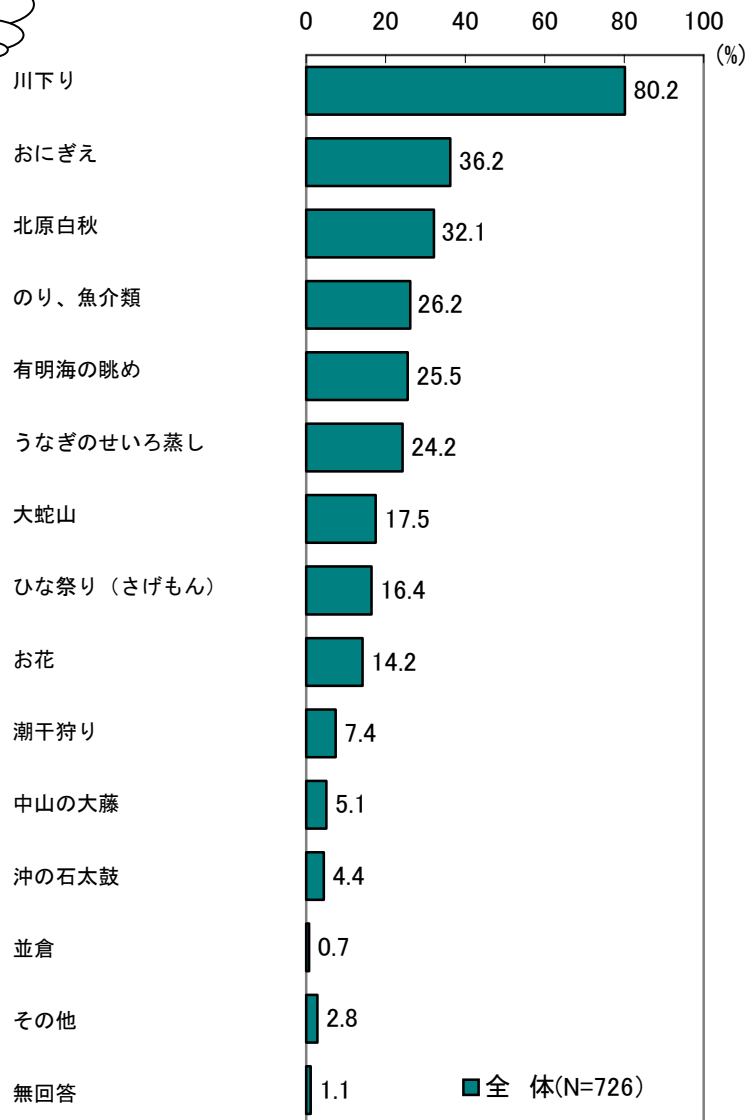
住みたい理由



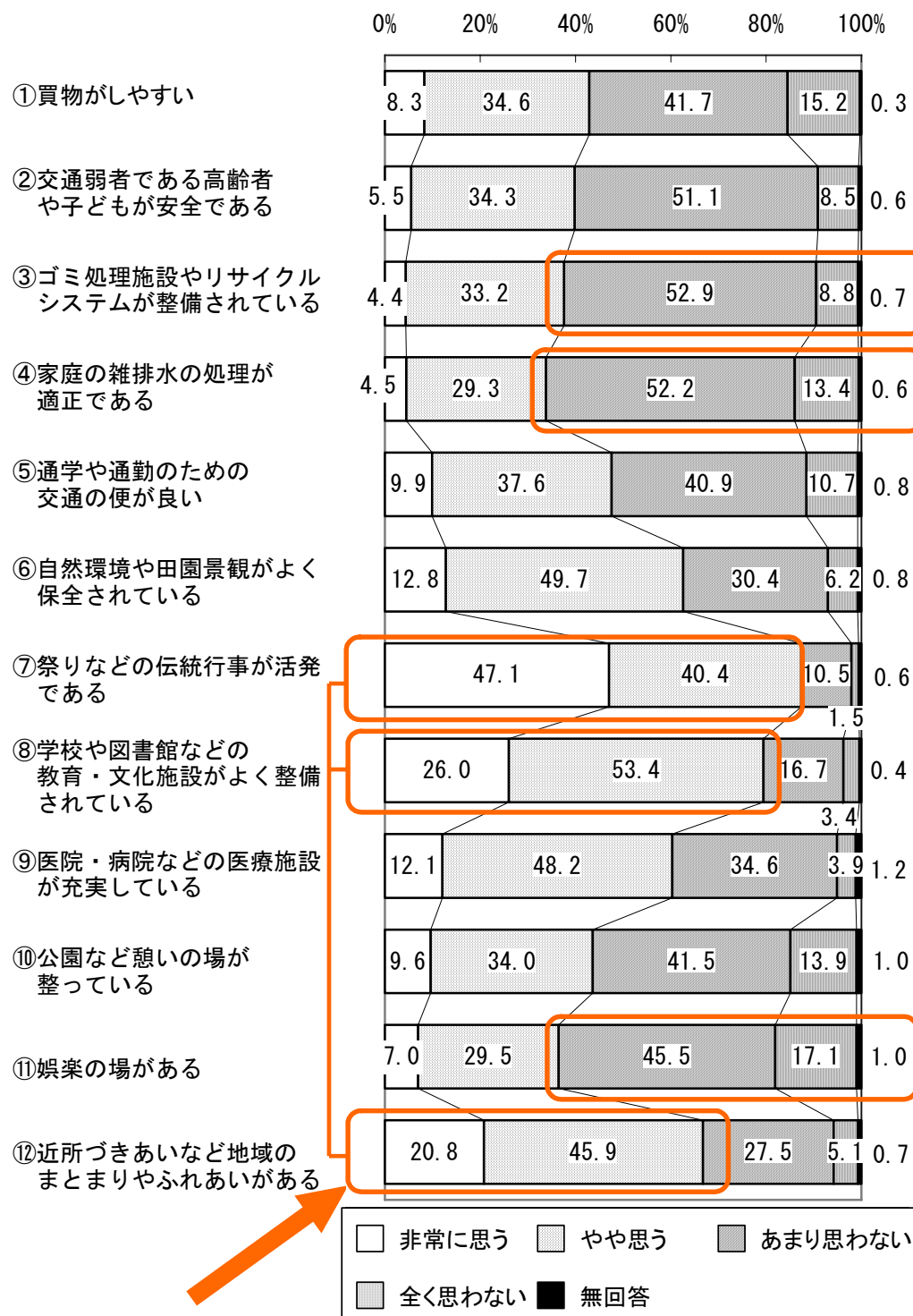
「交通・買物
などの不便さ」
が主な理由。

2. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの

「川下り」が8割。
市民アンケートに比べると
「北原白秋」が低い。



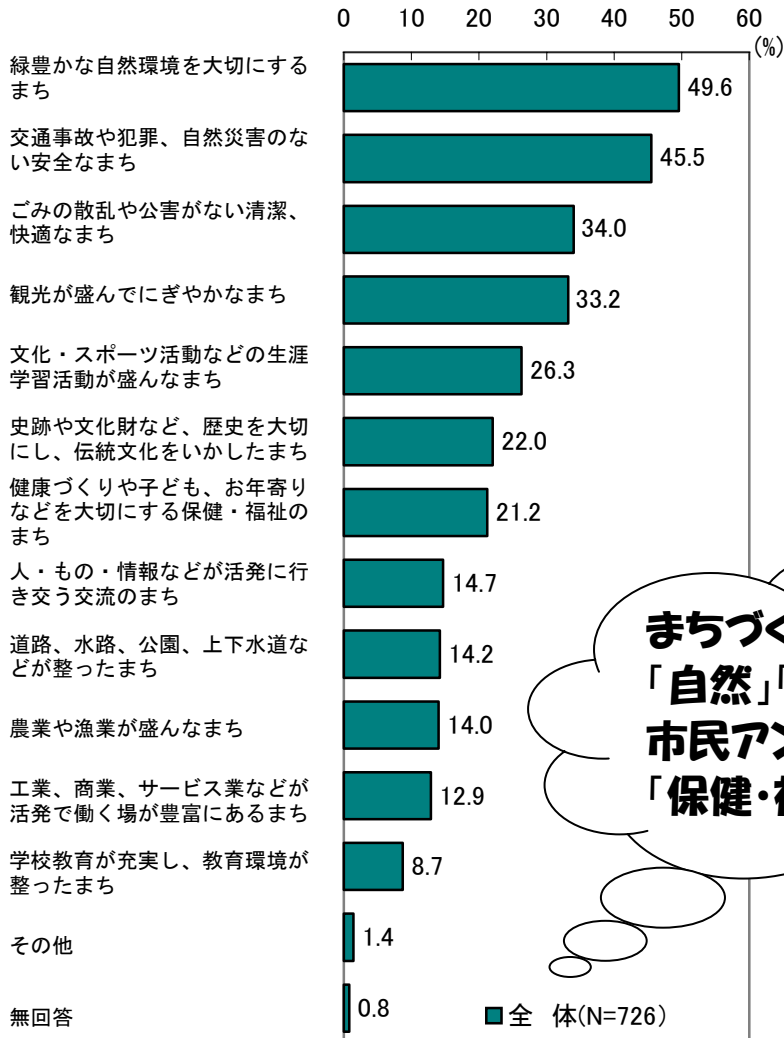
3. 地域の暮らしやすさについての評価



マイナス評価(ワースト3)

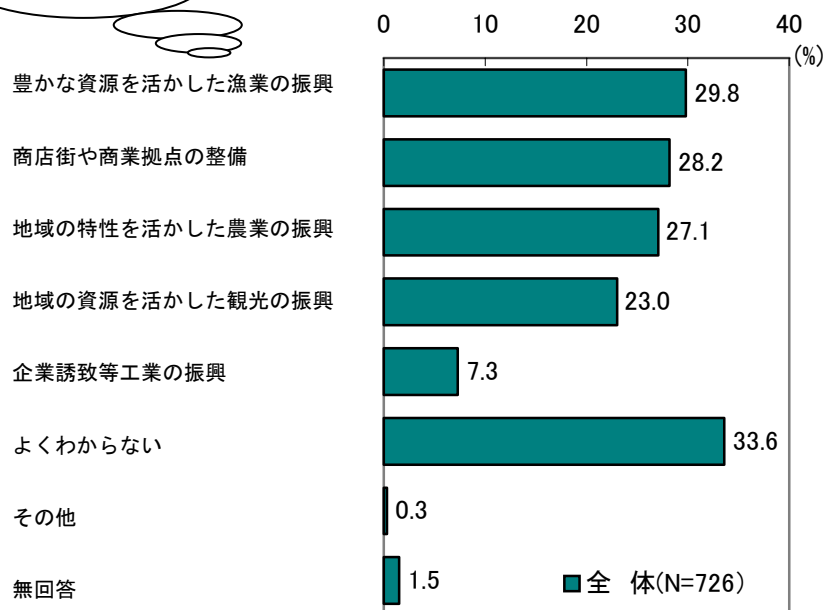
プラス評価(ベスト3)

4. これからの柳川市に求める将来像

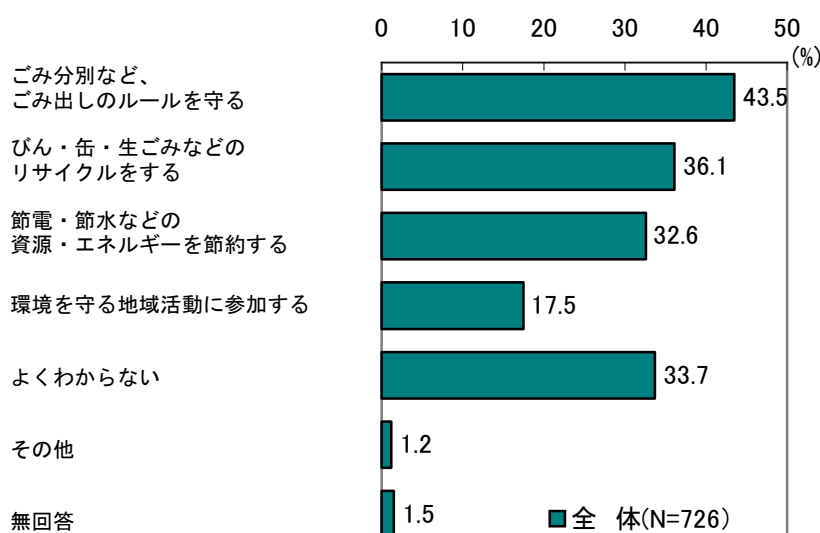


5. 柳川市が重視すべき産業振興策

特に突出した分野はない。



6. 環境保全で実施していること

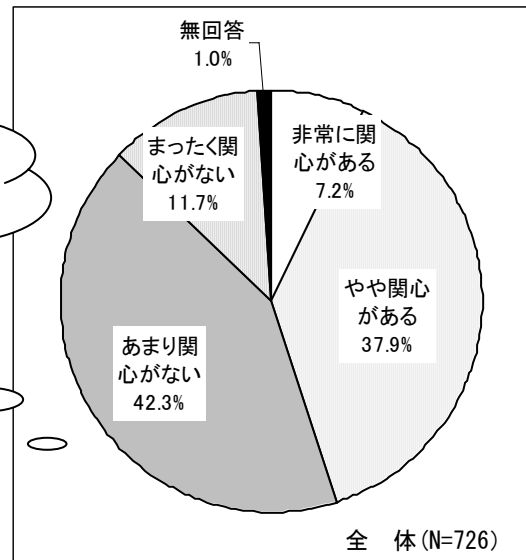


「ごみ分別」が4割。
「よくわからない」が3割。

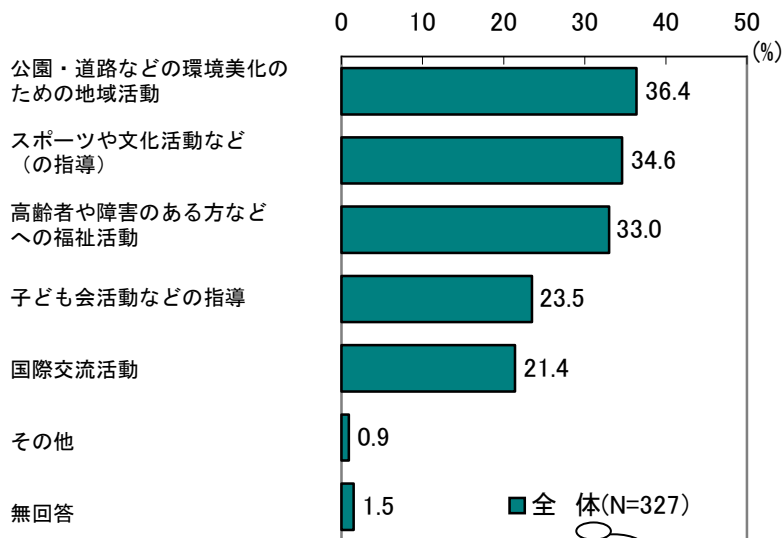
7. ボランティア活動への関心度

ボランティア活動への関心度

関心のない層が過半数。



行っている、あるいは参加してみたいボランティア活動内容

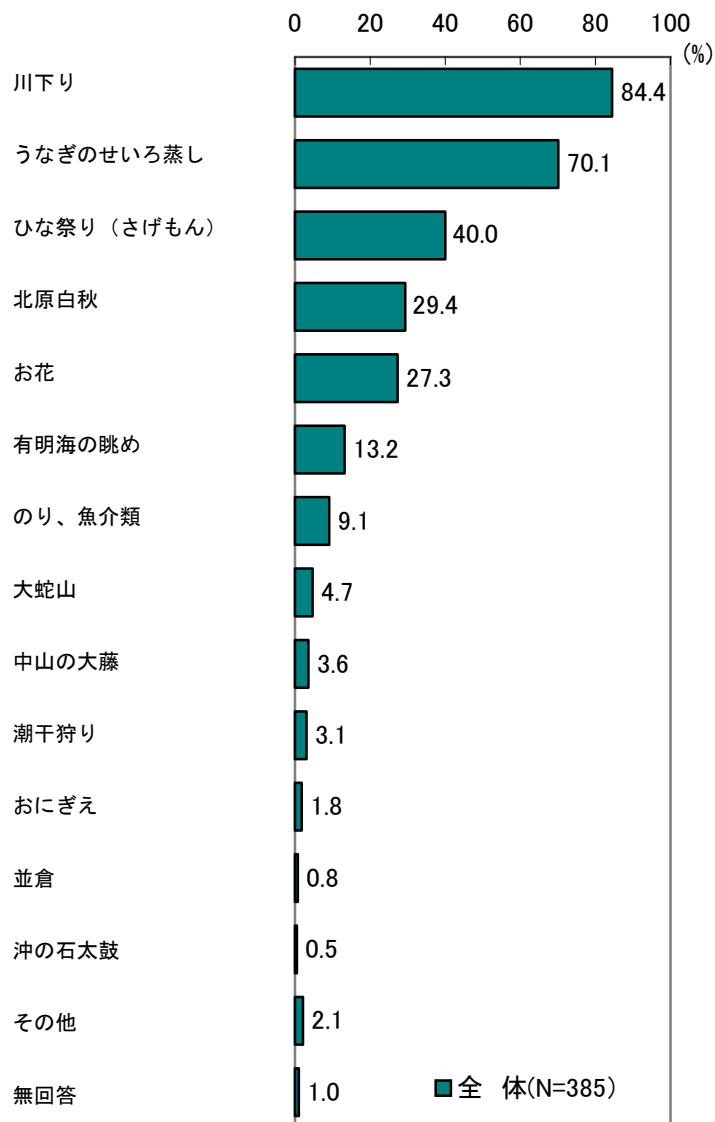


**「環境美化」
「スポーツ・文化」
「福祉」がほぼ同率。**

Ⅲ. 専修・専門学校生アンケート調査の結果

1. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの

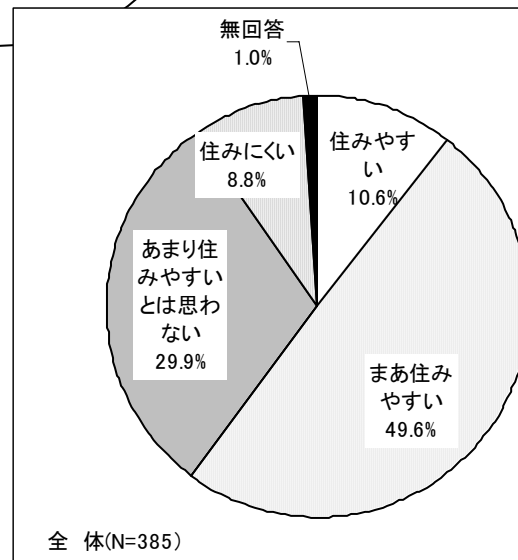
「川下り」「うなぎのせいろ蒸し」が
きわめて高い。
市民アンケート、中学生アンケート
に比べると、「うなぎのせいろ蒸し」
が高いのが特徴。



2. 柳川市の住みやすさ

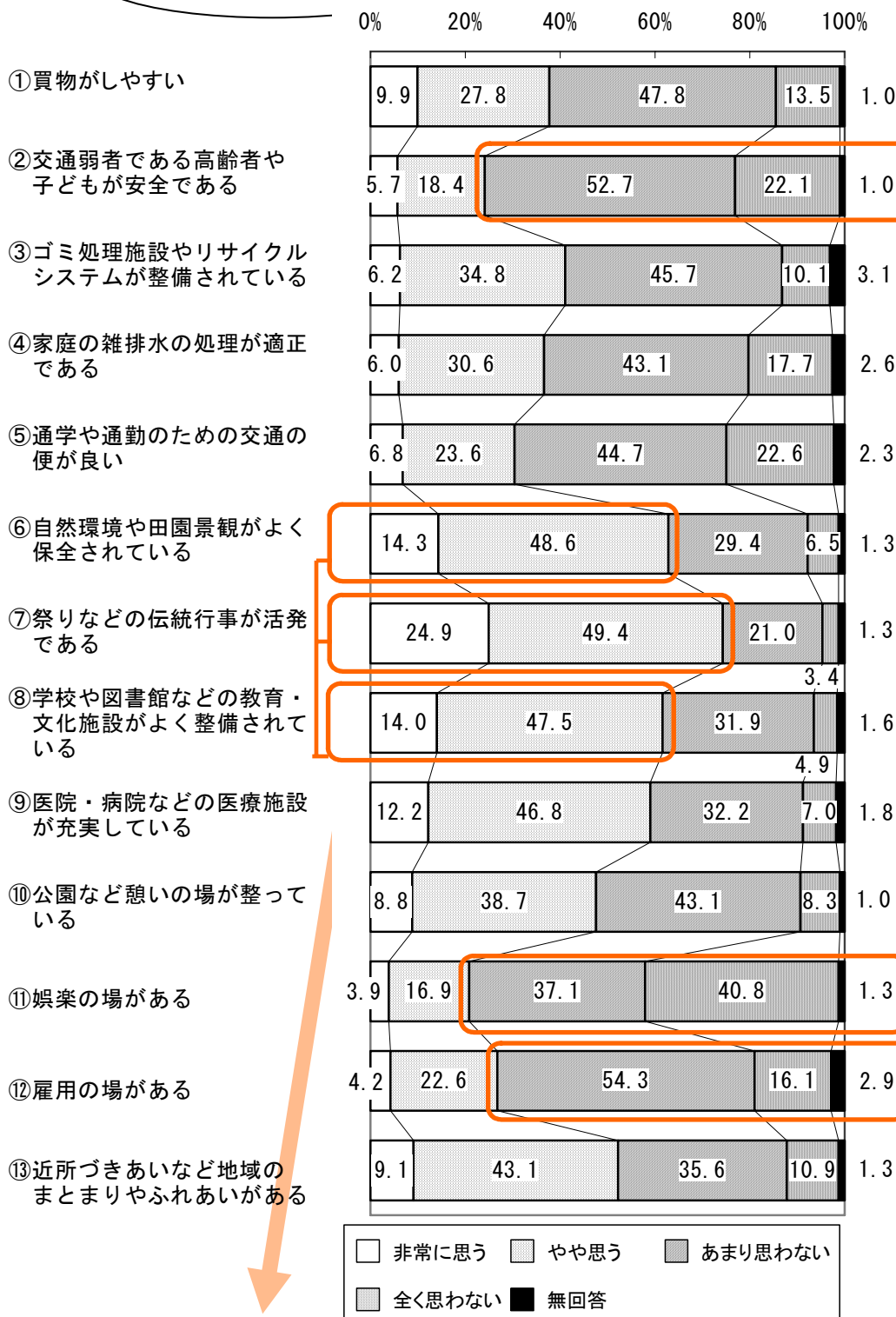
**「住みやすい」は少ないが、
「まあ住みやすい」まで合わせると6割。
市民アンケート、中学生アンケート
と比べるとやや低い。**

※市民アンケート、中学生アンケートと
若干、質問文は異なる。



3. 地域の暮らしやすさについての評価

中学生アンケートでは質問項目を設けなかった「雇用の場」がワースト3の中に。

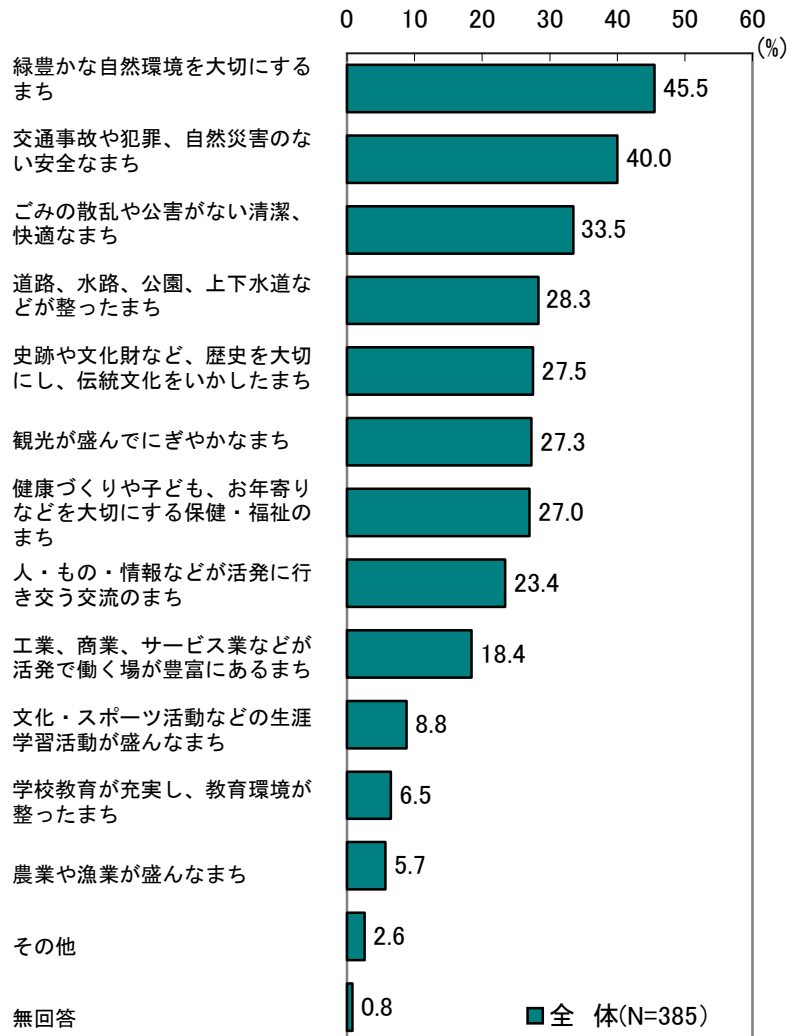


マイナス評価(ワースト3)

プラス評価(ベスト3)

4. これからの柳川市に求める将来像

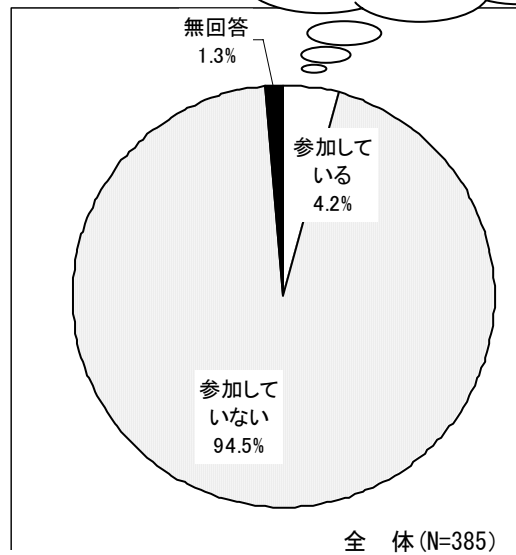
まちづくりのキーワードは、
「自然」「安全」「快適」
中学生アンケートと似ている。



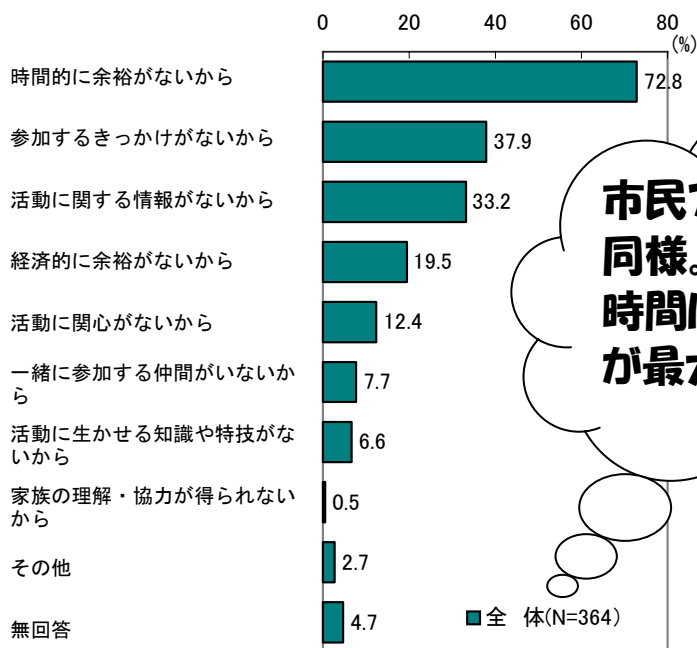
5. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況

地域社会(コミュニティ)活動への参加率

参加率は低い。

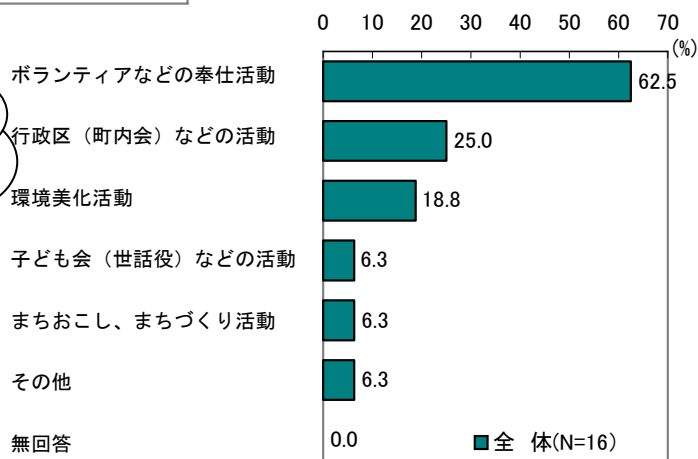


地域社会活動に参加していない理由



市民アンケートと同様。
時間に余裕がないが最大の理由。

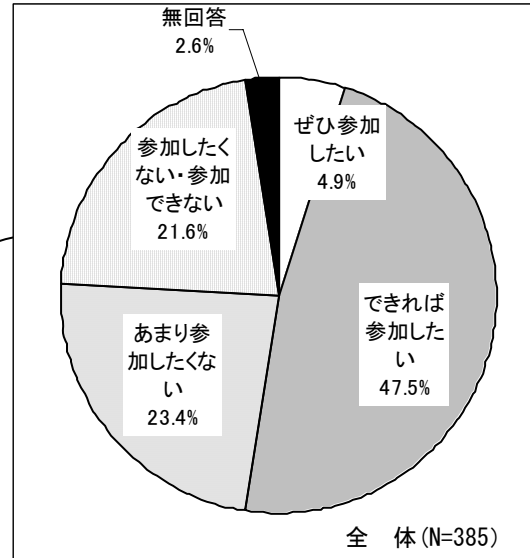
参加している活動・団体



ボランティアが第1位。

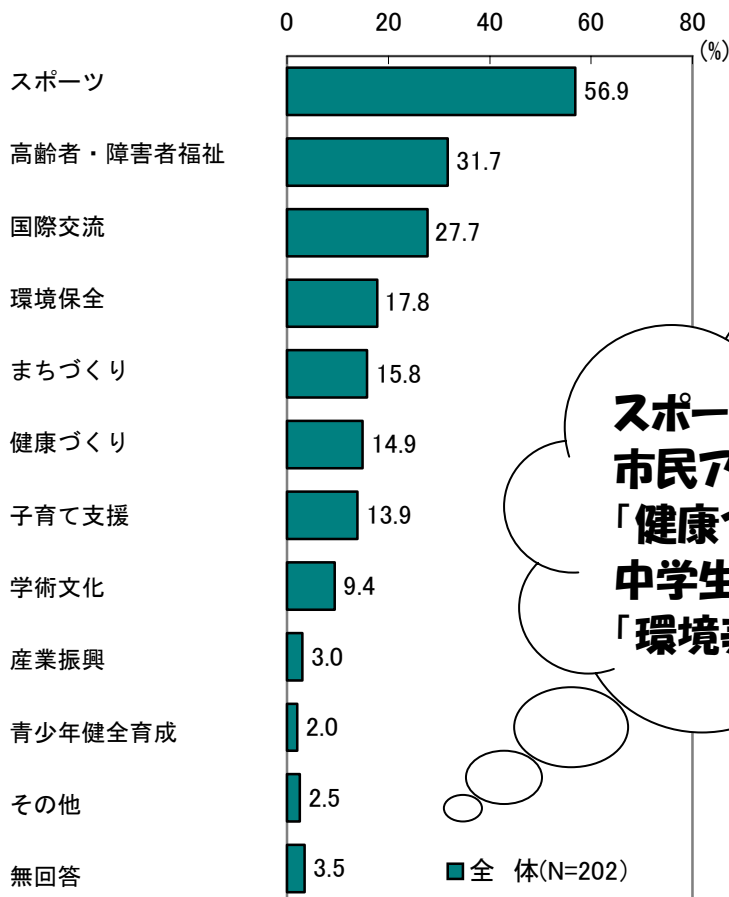
6. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向

ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向



積極的な人は少ないが、「できれば参加したい」まで合わせるとほぼ半数。市民アンケートとほぼ同率。中学生アンケートとも大差ない。

参加してみたい活動内容

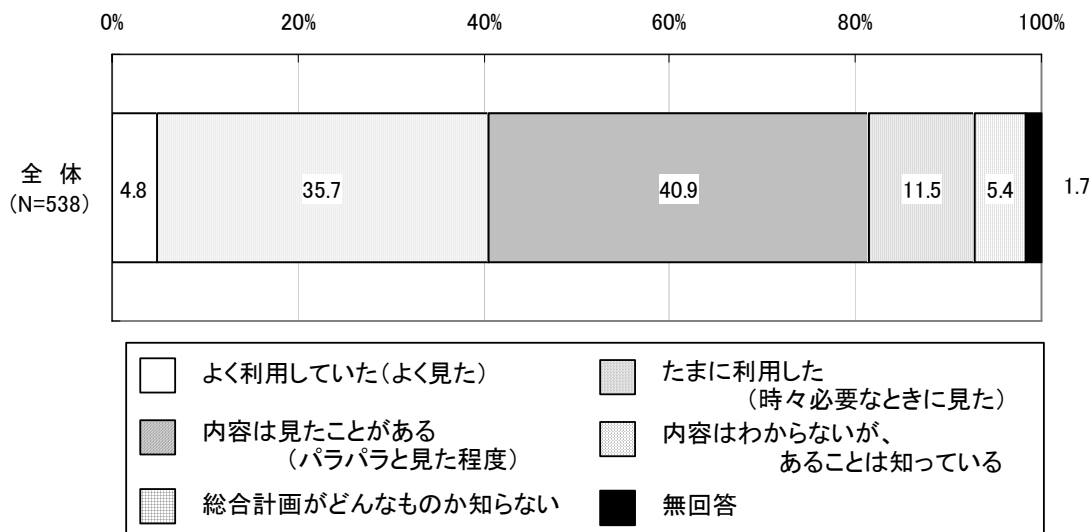


スポーツが第1位。市民アンケートでは、「健康づくり」が第1位。中学生アンケートでは、「環境美化」が第1位。

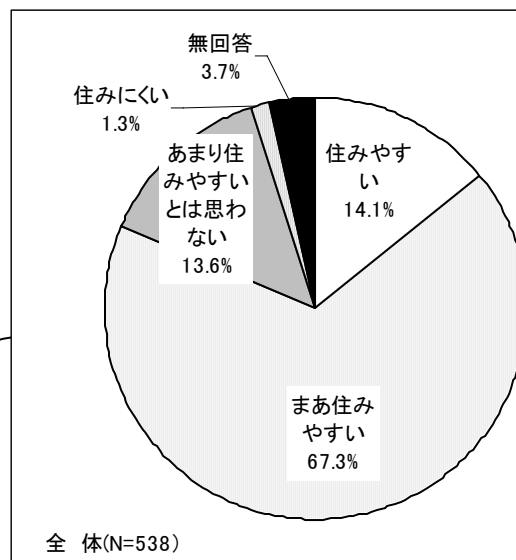
IV. 職員アンケート調査の結果

1. 総合計画の活用度

総合計画を活用している職員は4割。

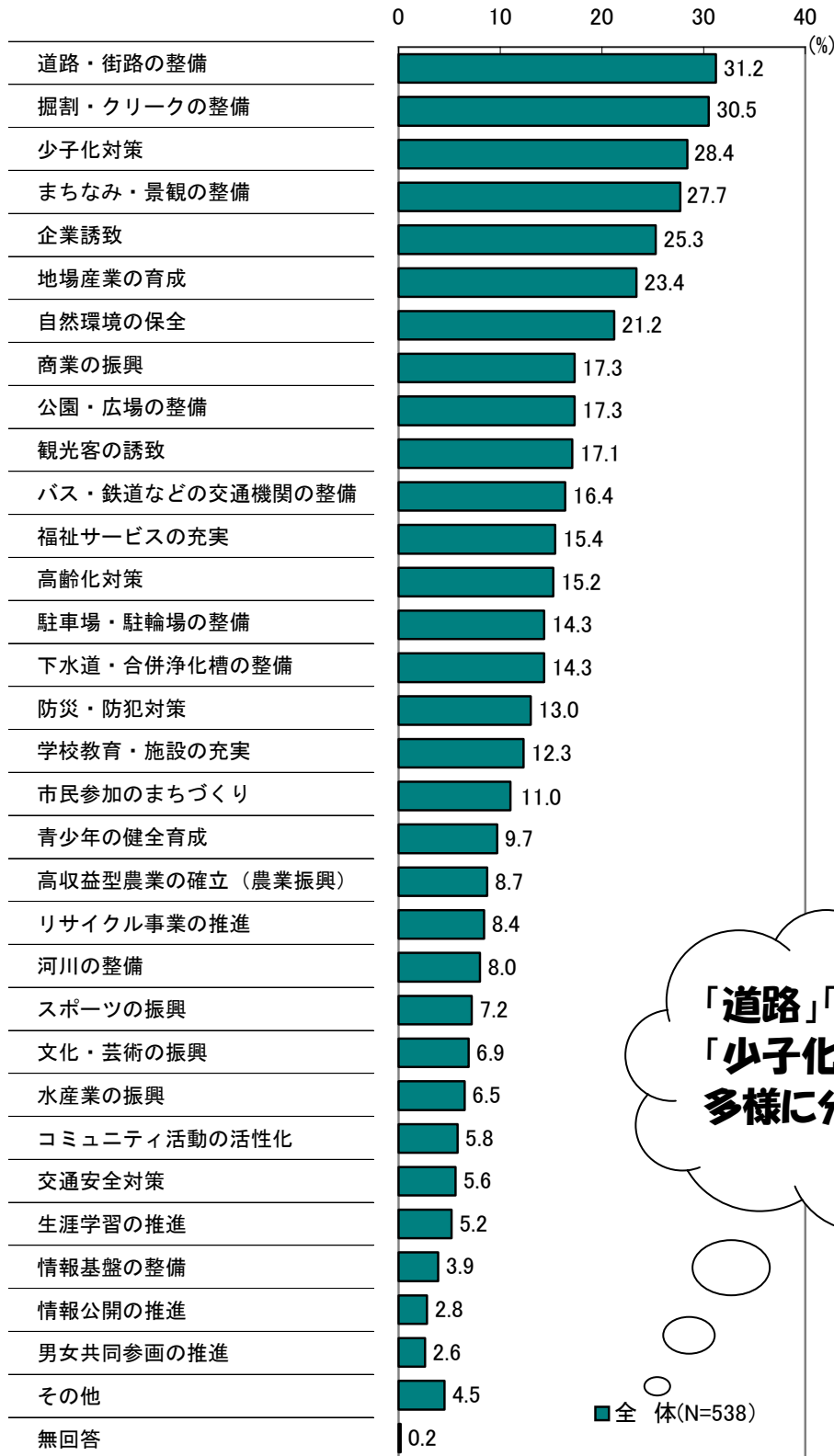


2. 柳川市の住みやすさ



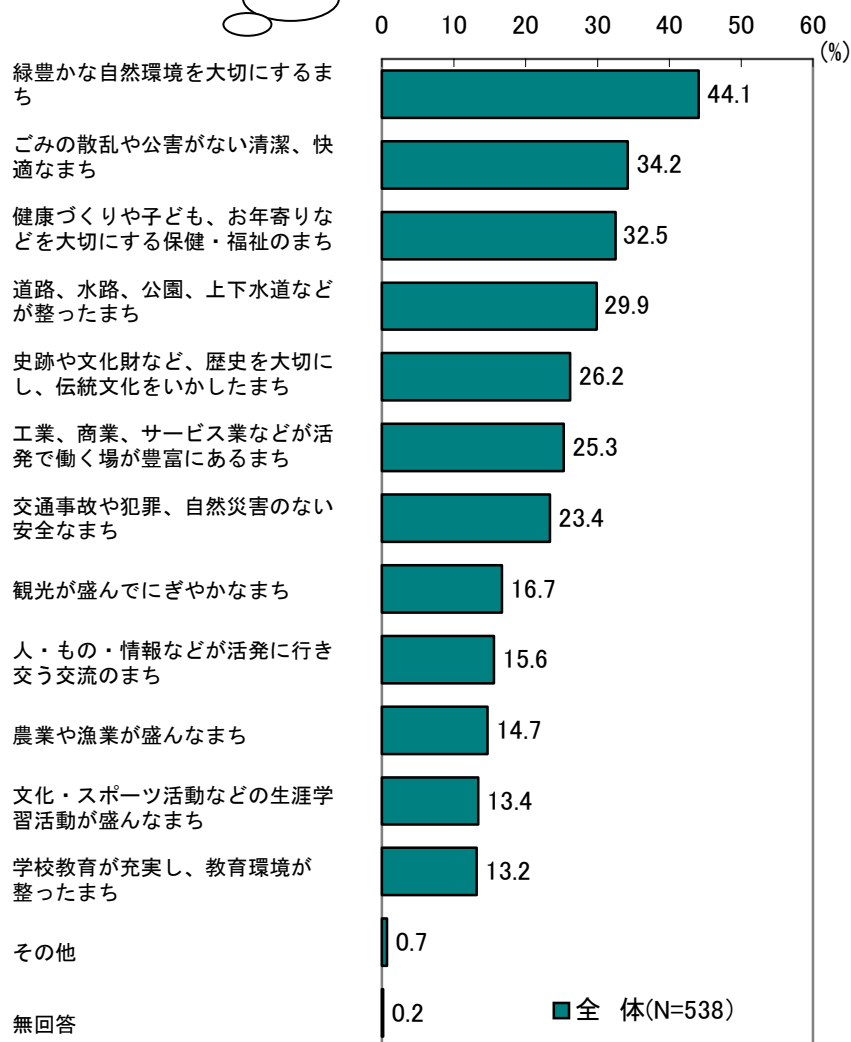
8割が住みやすい。
中学生アンケート、
専修学校生アンケート
より高く、
市民アンケートと同レベル。

3. 柳川市の施策として重視すべき分野

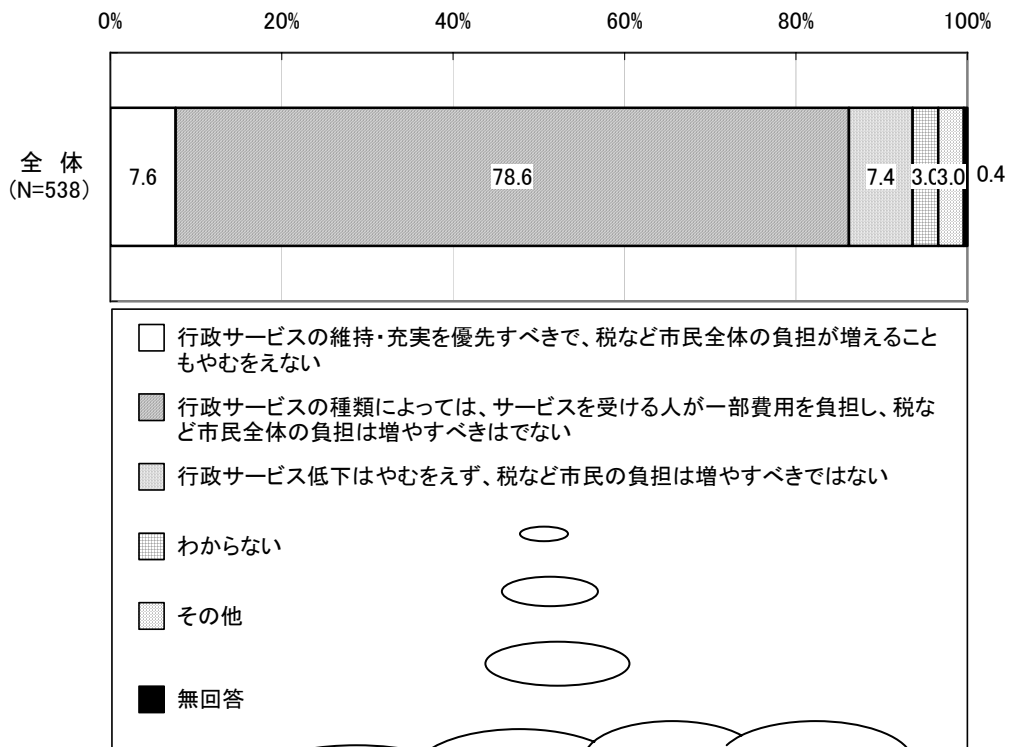


4. 柳川市に求める将来像

まちづくりのキーワードは
 「自然」「快適」「保健・福祉」
 市民アンケートに比べると
 「快適」が高く、「安全」が低い。



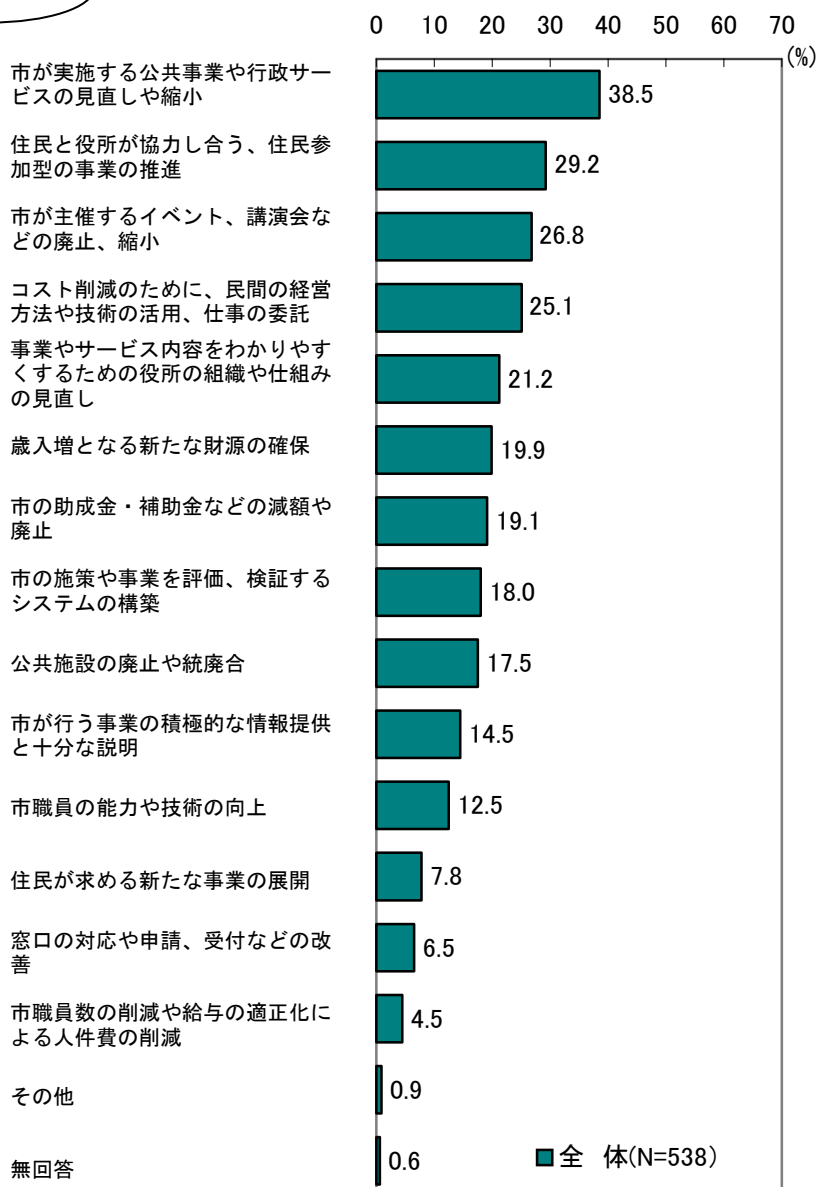
5. 行政サービスと受益者負担についての考え方



**市民アンケートに比べると
受益者負担重視が多い。**

6. 行政効率化、財政健全化に重要なこと

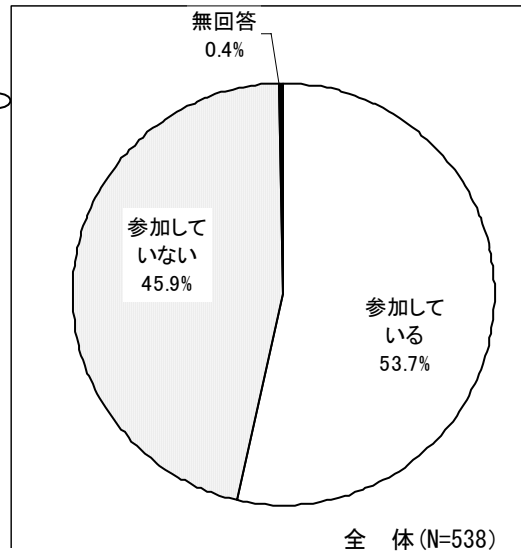
**集中した項目はない。
「公共事業・行政サービスの見直し」が第1位。
市民アンケートでは「職員数、人件費削減」
が第1位。**



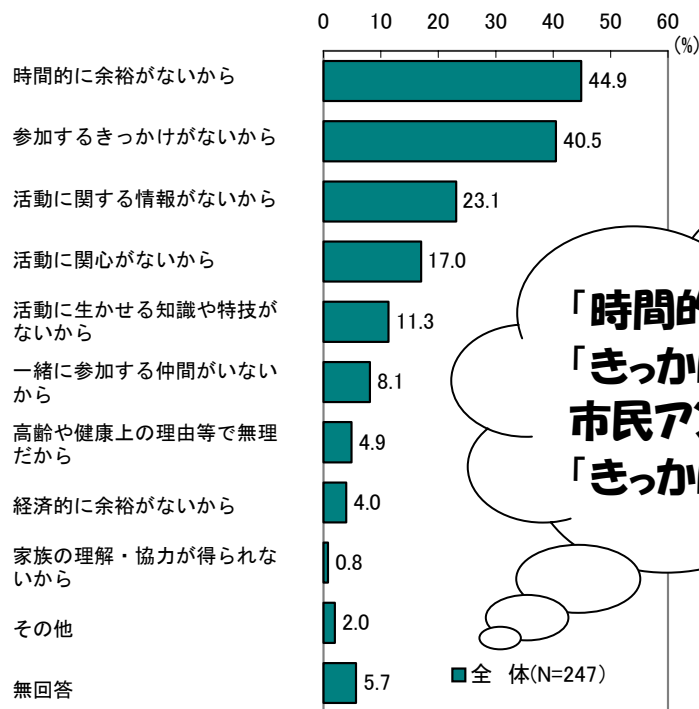
7. 地域社会(コミュニティ)活動への参加状況

地域社会(コミュニティ)活動への参加率

参加率は5割と高い。

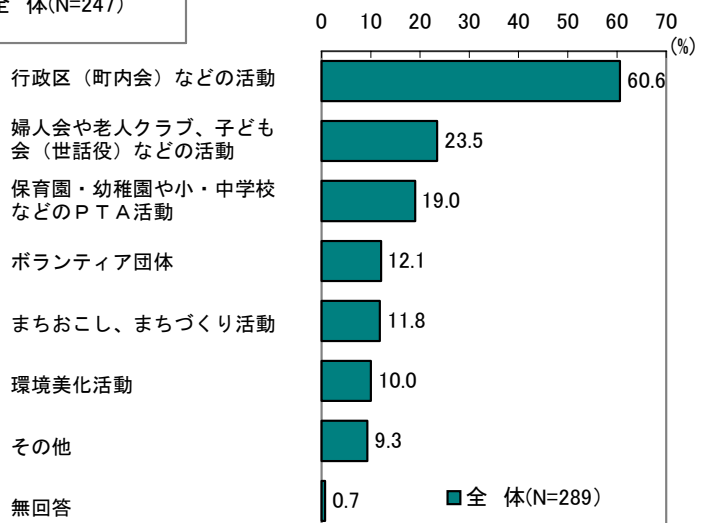


地域社会活動に参加していない理由



「時間的に余裕がない」「きっかけがない」が多い。市民アンケートに比べると「きっかけがない」が高い。

参加している活動・団体

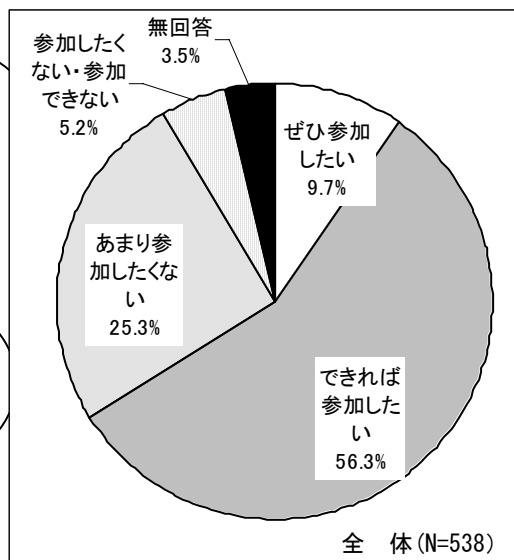


大半が町内会活動。

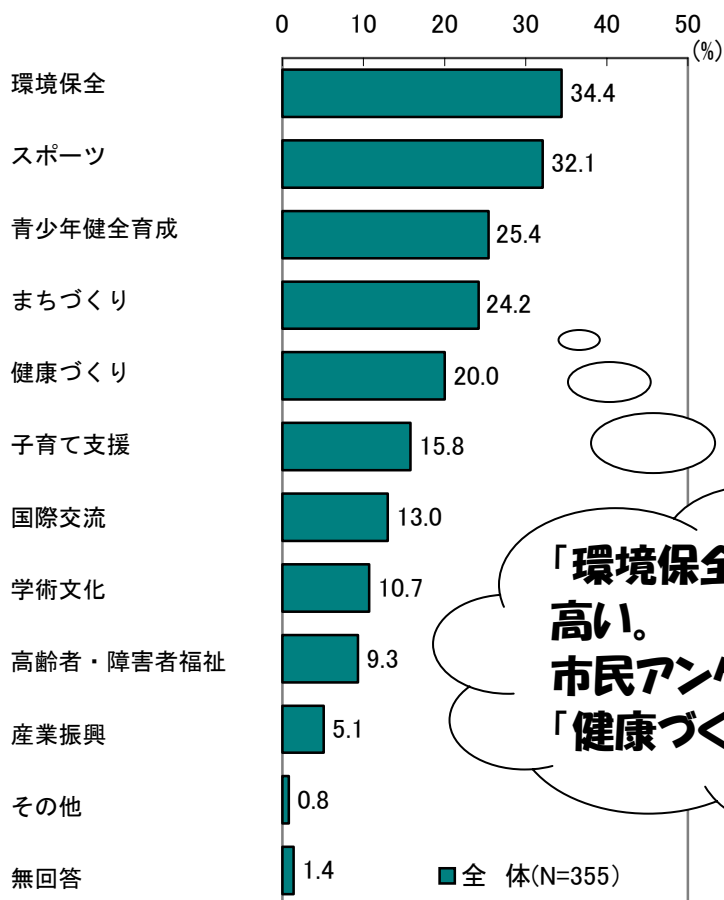
8. ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向

ボランティア活動やコミュニティ活動への参加意向

**積極的な人が1割。
「できれば参加したい」まで
合わせると7割近い。
市民アンケートを
上回っている。**



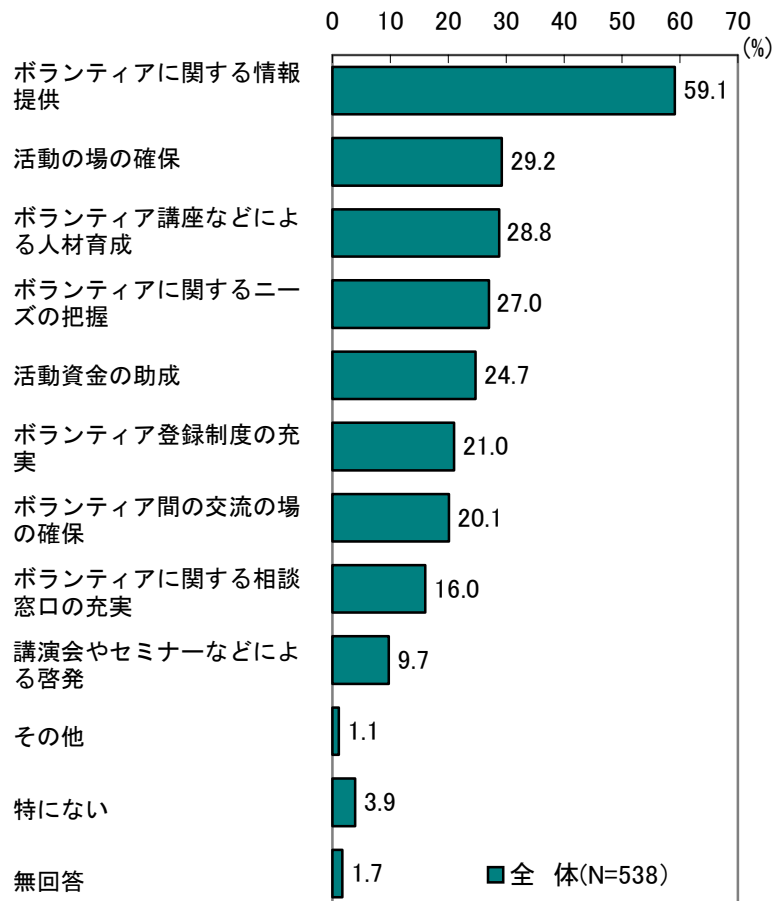
参加してみたい活動内容



**「環境保全」「スポーツ」が
高い。
市民アンケートでは
「健康づくり」「環境保全」。**

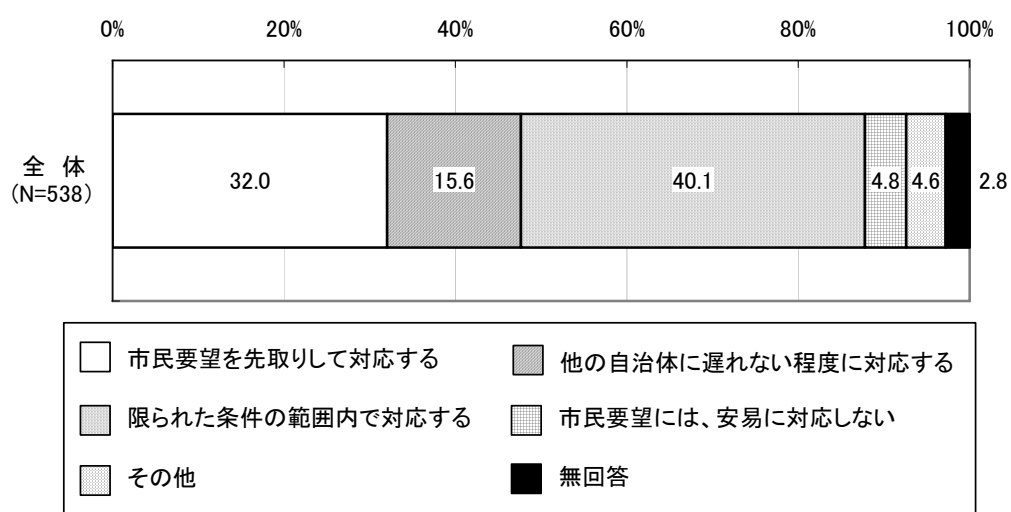
9. ボランティア活動や地域社会活動への行政の役割

市民アンケートと同じく「ボランティアに関する情報提供」が最も高い。



10. 行政サービス提供のあり方

「限られた条件の範囲内での対応」が
「市民要望先取り」を若干上回っている。



11. 柳川市の大切にしたい、残したい、誇れるもの

「川下り」が圧倒的。
市民アンケートに比べると「北原白秋」
が低い。

